



茨城県緑化推進機構の栗田理事長から、「緑の講話」を受けました。



来賓の皆様と5、6年生児童により、校庭東側に、ブルーベリーの記念植樹を行いました。植樹された木は、これからは児童の成長を見守ってくれることでしょう。夏の実りが今から楽しみです。



創立146年を迎え140名の生徒と18名の先生が学ぶ、歴史と伝統が受け継がれた小学校です。校長室には昭和初期の姿を描いた墨絵が飾られていました。

ナオイのCSRレポート Vol.28
子どもたちの森を元気に
ナオイの森 ECOプロジェクト

ECOプロジェクト
これまでの歩み

ナオイオートでは地域貢献というテーマに沿い、各店舗付近の市町村の小学校と協力し、子どもたちが自然に親しむための環境整備に取り組んでいます。



詳しくはこちら <https://possi-naoibaraki.com>

第9弾 ナオイの森 ECOプロジェクト・レポート 「上山川小学校にて完成記念式典」

感謝祭などのイベントで集まった募金は、ナオイの森 ECOプロジェクトを通して茨城県緑化推進機構様の「緑の募金」に寄付させていただいています。

地元の小学校に豊かな森を造り、整備する「ナオイの森ECOプロジェクト」ー第9弾ー 結城市立上山川小学校にお届けすることができました。2月26日に行われた完成式典では、廣澤淳子校長をはじめ関係各位様、そして児童のみならず喜びと感謝の言葉をいただき、温かな雰囲気にも包まれた、素晴らしい時間でした。これからも四季折々の楽しい思い出を、この場所ですばい作ってください！

子どもたちが自然の中で過ごす新しい場所が誕生

今回は「ナオイオートの子ども森づくり」として、間伐材で作られた木製ベンチ・テーブルをお届けし、ブルーベリーの苗木の植樹をさせていただきました。この緑化推進事業は「緑の募金活動」の一環として、自然と触れ合い、自然を理解し、自分たちの育った地域を愛する心が育まれるようにと願い、県産材を活用した設備の提供、校内の自然を再整備、記念植樹などを行うものです。

上山川小学校での設置作業はPTAの方々、地域の方々のご協力を得て行われましたが、私たちナオイオートの社員も初参加させていただきました。貴重な体験を共有できました。



作業中子どもたちは興味津々。設置後、1年生が生活科の学習のため校庭に出て、さっそく活用してくれました。木の香りのするベンチに座り、ほっと一息、楽しい時間を過ごしていただけたようです。

給食をここで食べてみたい。木製のベンチで低学年と一緒に遊んでみたい

式典には茨城県緑化推進機構理事長 栗田晴二様、茨城県西農林事務所 環境室長 方波見誠様、結城市議会 議員 會澤久男様、結城市教育委員会 教育長 小林仁様が参列され、弊社ナオイオート代表取締役社長 直井清正もご招待いただきました。

「146年を迎えるこの学校は140名の生徒と18名の先生が学ぶ小規模の学校です」と紹介され、「賢く、優しく、正しく生きる」という目標で児童を育てていること。生徒たちは明るく、元気で素直、のびのびしています。そして保護者が協力的で地域の皆様が学校に信頼を寄せてくれる、このことが大きな特徴」という廣澤校長の言葉。「ベンチで給食を食べてみたい。低学年の生徒と一緒に遊んでみたい。ブルーベリーの木にはどんな実が生るんだろう。食べてみたいな。子どもたちのわくわくした気持ちは、私たちも同じです」これからも学校全体で森林の持つ意味を学んでいきますと感謝の言葉をいただきました。

「自然を大切にしたい。そして地域に対しての感謝！」

弊社代表取締役社長 直井清正から「子どもの森推進事業に協賛させていただいている理由は2つあります。1つは私たちが扱っている自動車ですが、その排気ガスを削減し環境を守りたいという願いが1つです。2つ目は長年ご愛顧をいただいております地元に対しての感謝の思いであります。上山川小学校の皆様が、子どもの森づくり推進事業を通じて

自然を大切にしたい。

緑を大切にしながら、元気で健やかに沢山の楽しい思い出を作っていただけであることを願っております」と感謝とともに、これからの活動への期待を祝辞としてご挨拶させていただきました。

緑を大切にしながら、元気で健やかに沢山の楽しい思い出を作っていただけであることを願っております」と感謝とともに、これからの活動への期待を祝辞としてご挨拶させていただきました。

森林の面積は全国で46位って知っているかな？

茨城県緑化推進機構の栗田理事長から、5、6年生へ森の役割を知る「緑の講話」を行っていただきました。茨城の森について写真や資料で学ぶ貴重な時間です。「森林は音を吸収し、酸素をつくり、呼吸している、洪水を防ぐ、そして動物の住処になっている。大震災の時には津波のエネルギーをクロマツが抑えてくれたんだね」子どもたちの眼差しは真剣で、森林の役割について、天然林や人工林の働きについて学び、森林を大切にしようとする気持ちを持つことができました。



地域の皆様へ支えられて40年以上感謝の気持ちで始めたCSR活動です。車を通して生涯のお付き合いをモットーに皆様のお役にたてるように精進してまいります。

直井清正社長



第1弾 2010年3月
新治小学校
「子どもの森推進事業」
長さ110mの遊歩道の整備
間伐材を使い平均台・花壇の整備
記念植樹



第2弾 2012年3月
白山小学校
「水と緑のなかよし広場」



第3弾 2014年2月
水戸市立城東小学校
創業140周年記念事業「野鳥の森」



第4弾 2014年2月
竜ヶ崎市立松葉小学校
「松葉の森」完成、
「歳時記の森」リニューアル



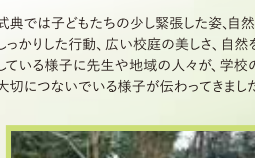
第5弾 2015年2月
守谷小学校
野外活動の場として間伐材を利用して木のテーブル・椅子の13セットを屋外に設置



第6弾 2016年2月
筑西市立小栗小学校
木製アスレチックのリニューアル
間伐材を利用した木のテーブル
椅子を屋外に設置、記念植樹



第7弾 2017年2月
つくば市立上郷小学校
いこいの森の整備、間伐材を利用してつくったテーブルセットを屋外に設置、記念植樹



第8弾 2018年2月
坂東市立飯島小学校
森のこみちの整備、間伐材を利用した木製のプランターづくり、記念植樹



第9弾 2019年2月
結城市立上山川小学校
間伐材を利用してつくったテーブルセットを屋外に設置、記念植樹

Continue the project